

平成20年度多可町教育委員会事務事業評価票

こころ豊かで(優しさと思いやり)、かしこい・そして心身ともにたくましい人づくり			
施 策 名	感動与える教師力の向上		
評 価 担 当 課	教育委員会学校教育課	所 管	学校教育課
施 策 目 標 (目 指 す べ き 状 態)	・子どもたちの発達の段階や状況に応じたきめ細かな指導を行い、子どもたちが学ぶ意欲を高めることで、生涯にわたって主体的に実践し、創造的に活動するための基礎・基本である確かな学力を定着させる。 ・子どもたちに自尊感情や他人への思いやり、自他の命の尊重、公共の精神、伝統と文化を尊重する態度、郷土を愛する態度などを育む。 ・教育の専門家として自信と誇りを持って教壇に立てるようその時々で必要とされる資質能力を磨き、最新の知識技能を身に付ける。		
施策を取り巻く環境	・少子化が急激に進む中で、将来を見据えた教育環境、教育体制、学校園の規模・効果的な運営等のあり方などについて検討していく必要がある。 ・小・中学校の教職員の年代構成が50歳代に集中(全体の約60%)しており、退職による減員の人材確保と指導力の低下を防ぐための方法・手立てを図る必要がある。		
施策の達成状況	・兵庫教育大学大学院との新たな研究連携(授業に大学院生が参画)による表現力を育成する指導技術の向上への研修機会の提供と研究分析・検証方法の実践化ができてきた。 ・すべての小・中学校に学校関係者評価を行う委員の配置ができた。 ・特別に支援を必要とする園児・児童・生徒の支援を行う町独自のスクールアシスタント(小)・生活補助員(幼・小)・スクールラブ(中)の配置ができた。 ・小1プロブレム、中1プロブレムへの対応と校種間の連携を進めるための幼・小・中ネットワーク推進連絡会を新規に設置した。 ・発達障がいへの早期対応を図るため幼稚園児を対象にした臨床心理士による観察・事例研修を各園2回実施した。		
今 後 の 課 題	・地域人材の活用を進めるための学校内の運営体制とPRの強化を図る。 ・発達障がいのある園児・児童への支援員の充実と相談体制のネットワークづくりを進める。 ・同区内の学校園交流からさらに他区間の学校園交流に広げる。		
講 評	-1 新規事業でありながら回数も少なく、成果が少ないように思える。大学院のベテラン教師の活用を考える必要がある。 -2 重点課題であるので、全国学力テストの結果を受けて実践例を出し、まとめたものを作成すべきである。 -3 問題点は特にないが、評価の結果を次にどう活かすかを検討すべきである。 -4 成果指標は100%できているので評価できるが、今後は質的なものを向上させることを指標化すべきである。 -5 成果指標は100%できているので評価できる。 -6 奨学金付与件数を指標に入れてもいいのではないかな。 -7 意欲を促す事業でありながら希望者が少ない現状を考えると検討が必要であると考え。地元開催も考慮するべき。 -8 以前の学校現場と比較すると、画期的な事業である。 -9 兵庫教育大学の人的活用をもっとしてもいいのではないかな。 -10 幼小連携、小中連携を推進するなら研修会開催数を増やすべきと考えるが、一気には行かないので指標の見直しをするべきである。 -11 早期発見対応は大事なことであるので今後も大いに推進すべきである。 -12 問題点はない。海外生活のある民間人を活用していることはよい。 -13 特に問題点はない。		

平成20年度多可町教育委員会事務事業評価票

施策を構成する事務事業の状況

事 務 事 業 名	経費の概算(千円)		自己 評価	評価委員 意見	担当課・所管
	H19	H20			
-1 兵庫教育大学大学院との提携【新規】	0	0	3	評価が高すぎる	学校教育課
-2 児童生徒の実態把握に基づく教育の推進	0	0	3	妥当である	学校教育課
-3 学校評価の実施及び公表	0	0	4	妥当である	学校教育課
-4 地域人材の登録及び積極的活用の拡充	0	0	3	より評価できる	学校教育課
-5 多可町コミュニティサポート推進事業の拡充	1,543	2,585	4	妥当である	学校教育課
-6 高校生(専門学校含む)への奨学金給付基準の緩和	2,294	2,204	4	妥当である	学校教育課
-7 数学・英語・漢字検定料の一部補助の継続	410	350	3	妥当である	学校教育課
-8 スクールアシスタントの配置	12,000	12,000	4	妥当である	学校教育課
-9 教職員の資質向上のための研修制度の充実	1,107	3,413	4	妥当である	学校教育課
-10 学校間の交流授業の充実	0	0	4	妥当である	学校教育課
-11 特別支援教育の充実	0	120	4	妥当である	学校教育課
-12 小学校英語活動のさらなる充実	2,475	2,375	4	妥当である	学校教育課
-13 思春期の「ライフスキル教育」の推進	45	45	4	妥当である	学校教育課

(注)評価委員の意見は教育委員会の自己評価に対する意見である。